



令和 8 年 2 月 24 日  
港湾局 海洋・環境課

## ブルーカーボン見える化！

～新たに開発した藻場計測技術のデモンストレーションを実施します～

ブルーカーボンは、海洋環境改善などの多面的効果を有し、新たな地球温暖化対策として活用の促進が期待されています。

今回、藻場を高精度、効率的に計測し、ブルーカーボンを見える化する技術として、水中透過性の高いグリーンレーザーを活用した藻場の計測システム\*を開発しましたので、デモンストレーションを実施し紹介いたします。また、併せて藻場の計測マニュアルと最近の港湾におけるブルーカーボンの施策を紹介いたします。

### 【※Blue carbon Data Achieve System(通称BDAS(ビーダス))について】

ブルーインフラ（藻場・干潟及び生物共生型港湾構造物）の整備効果確認等を目的に作られたシステムで、令和 8 年 4 月の稼働を予定しております。グリーンレーザー搭載ドローンにより藻場を計測し、その計測データを取込むことにより、藻場の分布や面積をシステム上で可視化できます。

1. 日 時： 令和 8 年 3 月 6 日（金）13:30～16:00(予定)
2. 場 所： 港湾空港技術研究所（神奈川県横須賀市長瀬 3-1-1）
3. 主な内容： ・ 港湾におけるブルーカーボンに関連する施策の紹介  
・ グリーンレーザー搭載ドローンによる藻場計測のデモンストレーション など

- ドローンによる藻場計測のデモンストレーションは荒天等の場合、ドローンの飛行ができないため中止となります。その場合は予め録画した映像を映しての説明になります。
  - デモンストレーションが中止となった場合は、予備日の 3 月 10 日（火）13:30 から同会場にて 1 時間程度、ドローンを飛行させて藻場計測のデモンストレーションを実施します。
  - 3 月 6 日（金）発表会終了後、同会場にて記者ブリーフィングを実施予定です。時間は 16:00 開始の予定ですが、議事の進行によっては前後する可能性があります。
  - 取材または記者ブリーフィングへの参加を希望される方は、3 月 3 日（火）までに以下のメールアドレスに、①氏名（ふりがな）、②所属、③連絡先（電話番号、メールアドレス）、④デモンストレーションが中止となった場合における予備日 3 月 10 日（火）の参加希望をお送りください。
    - ・ 送付先：一般財団法人みなと総合研究財団
    - 河野：kono★wave.or.jp 港：minato★wave.or.jp（※「★」を「@」に置き換えてください。）
- ※取材については各社 1 名とさせていただきます。
- ※取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

### 【問い合わせ先】

港湾局海洋・環境課 山田、小松崎

TEL:03-5253-8111（内線 46654、46682）、03-5253-8685（直通）